

2025 年 5 月 10 日

株式会社 地の塩 御中

熊本高等専門学校 専攻科 1 年
氏名 島本倅多/國安柁希/宇野木朋実

社会実装型プロジェクト実習 課題提供のお願い

【概要・目的】

本校専攻科 1 年では「創成技術デザイン実習 I・II」の授業において、地域の企業や団体のご協力を得て社会実装型プロジェクト実習を行っています。学生が 3-5 名でチームを組み、企業の皆様から実際の現場課題をお伺いして、授業期間内に解決策を立案・プロトタイプを作製し、ご評価いただく授業です。

本年度は 5 月下旬から翌年 1 月末まで、週 1 回（90 分 × 約 20 回）の授業時間を用いて取り組みます。また、本プロジェクトは熊本県工業連合会と連携する「新・閃きイノベーション」にもエントリーいたします。（別紙 1 に昨年度の実施例を添付）

【依頼の経緯】

今年度開催された「新・閃きイノベーション」において、貴社と本校の先輩方が協力して取り組まれた課題解決型プレゼンテーションを拝見し、大変興味を抱きました。そこで、今年度の「創成技術デザイン実習」における課題提供企業として貴社を調査した結果、地球にも人にもやさしいものづくりを貫き、お客様と真摯に向き合われる企業姿勢に深く感銘を受けました。こうした魅力をさらに伸ばし、貴社の発展に寄与するシステムを、高専で培った情報系の知識を応用して開発できるのではないかと考えております。

具体的には、昨年度開発された在庫管理システムの改良や、お客様一人ひとりの悩み・肌質に合わせて最適な製品を提案するレコメンドシステムの構築などを想定しています。これらに限らず、他にご要望がございましたら、ぜひ一緒に検討させていただければ幸いです。

【貴社にお願いしたいこと】

授業運営は教員が担当いたします。企業の皆様には、下記の場面で学生とのディスカッションやご助言をお願い申し上げます（過度なご負担にならない範囲）。

1. プロジェクト課題決定のディスカッション（御社紹介／課題説明）
2. 学生が提案する解決方法のディスカッション
3. 進捗報告時のアドバイス
4. 会社見学（新型コロナの状況に応じて）
5. 試作機等の試用
6. 最終報告会での講評

課題決定までは TV 会議等で 1－2 回程度の打合せを想定しております。その後は必要に応じて学生が日程調整のご連絡を差し上げますので、可能な範囲でご対応いただければ幸いです。試作に要する経費は本校で負担いたします。

【権利について】

本プロジェクトで得られる成果物の権利および秘密保持については、学生は別紙 2「誓約書」に従います。本校とも必要に応じ協議のうえ決定いたします。また、成果は「新・閃きイノベーション」を通じ外部に公開予定です。公開内容は事前に企業様へご確認いたします。

【問合せ先】

〒861-1102 熊本県合志市須屋 2659-2
熊本高等専門学校（熊本キャンパス）
情報通信エレクトロニクス工学科 教授 小田川 裕之
TEL：096-242-6058（直通） E-mail：odagawa@kumamoto-nct.ac.jp